

桔梗が丘自治連合協議会

平成28年度 第1回 理事会 議事録

場 所	桔梗が丘市民センター 202号室
日 時	平成28年5月28日(土) 9:30～11:30
出 席 者	出席者：辻森、大垣、上田、河合、阪本、北森、廣岡、竹原、武仲、加納、 上島、木村、廣岡、松岡、福森監事、植野監事。 大西地域担当監、中谷(お助けセンター) 欠席者：杉中、吉村、西宮
会長挨拶 議事 決議事項 1. 平成28年度夏 まつり開催について	大垣副会長が司会を務め会議が始まった。 辻森会長の挨拶 定時総会が無事終わったことに対し、皆さんにお礼の挨拶があった。 <廣岡住民交流部会長> 総会での報告を受けて、24日に住民交流部会を開催した。内容は「住民交流部会活動報告」のとおり。 ・夏まつりについては、準備・片付けを含めた作業における暑さ問題、趣向を変えた方が良いのではないかということ、段々協賛金が集めにくくなっている ので予算の削減という視点から見直しを行ってきた。 ・総会では市民センターで行うことで決を頂いたが、部会で再度検討した結果、住民への周知徹底と場所変更に伴う準備に期間が短すぎ市民センターで開催するのは無理があるので、今年度に限っては従来通り商店街で行う。 ・シャトルバスは6時間未満であれば3台から2台に削減が見込める。 ・これらから変更点は次の2点とする。 1. 暑さ対策として、開会時間を1時間遅らせ、終了時間を30分早め、5時半から8時半の開催とする。 2. 予算の削減を図るため、舞台の規模を従来よりも簡素なものにする。 意見交換 ・実施場所がメイン会場として（百五銀行桔梗が丘支店前からナカイフードにかけての通り）とあるが、中京銀行にかけての間違いで従来どおり。 ・今までどおり商店街で開催することと、暑さ対策で時間を短くすることは7月の回覧で回す。 ・桔梗が丘高校のブラスバンドには是非参加してもらいたいので例年どおり参加のお願いをして欲しい。 ・雨天の場合、市民センターの講堂とかに分散してでも実施して欲しい。

報告事項	議長より、夏祭りの基本方針について採決を求め、採決の結果、全員異議無く承認された。
1. 平成28年4月 度協議会会計及び市 民センター会計累計 報告について	<松岡事務局長> 添付資料「平成28年度 協議会会計 収支累計表」に沿って説明があった。 ・収入の部では、交付金／市社協交付金だけが入金されていない。 ・支出の部では、総務費／車両費でミニトラックの保険の更新を行った96千円が主な支出。 続いて、添付資料「平成28年度 市民センター会計 収支累計表」に沿って説明があった。 ・収入の部では、指定管理料が半期分入金された。 ・支出の部では、管理費／委託手数料として年度初めで電気保安契約の更新、センターの床掃除等で423千円の支出があり、他の月より多くなっている。また、備品購入費は南センターの椅子を購入した。 ・協議会会計、市民センター会計共に欄外の預金残高に書いているが、前期末未払金を支払った。なお、5月末で未払なのは消費税のみ。
意見交換	・協議会会計の支出で、人件費の給与・手当の支払いが無く、市民センター長の報酬のみ支払われているが、給与・手当の支払いはないのか。 4月に支払う3月分は、昨年度の年度末の未払金として計上している。 決算書はお金の動きに合わせているためこうならざるを得ない。 ・提言書のコピー代は、業者に出すよりはるかに安くなったが、それでも6000部のため10数万円掛かる。最終的に総務費で補てんできれば良いが、無理な場合は予備費を充てる方向で考えているのでご理解願いたい。
2. 平成27年度事 業実績報告書及び決 戦報告書並びに平成 28年度事業計画書 の提出について	<松岡事務局次長> 平成27年度事業実績報告書及び決戦報告書並びに平成28年度事業計画書は、総会が終了した後、5月23日に資料を添えて市に提出した。
3. 桔梗が丘公民 館・桔梗が丘南公民 館の平成27年度事 業実績報告書及び決 算報告書並びに平成	<松岡事務局次長> 桔梗が丘公民館・桔梗が丘南公民館の平成27年度事業実績報告書及び決算報告書並びに平成28年度桔梗が丘市民センター・桔梗が丘南市民センター事業計画書は、総会資料と同様の内容ですが、週明けの月曜日に提出する。

28年度桔梗が丘市民センター・桔梗が丘南市民センター事業計画書の提出について	
4. 提言書提出の報告	<辻森会長> 総会で提出しました提言書について、23日に各関係部署に配らせてもらった。 名張市長：市長が会議中のため秘書へ提出した。 名張教育長：直接、提出した。 地域部：参考という事で部長へ提出した。 市議会議長：議員数20名分を渡し、審議をお願いした。 プレス発表：市の広報と記者席に行ったが不在のため、後程関係者に渡した。 県：桔高跡地利用活用計画についてということで、検討委員会として、知事が不在だったため管轄部署に今までの経緯と共に提言書を参考資料として提出した。三重県の教育長は不在の為、教育政策課課長へ提出した。 また、中森・北川両県議へも説明し提出した。 小中学校：北中、東小、桔中、桔小：提言委員、各ブロック長、区長が分かれて各5部渡した。 桔梗が丘保育園と幼稚園：それぞれ園長と理事長に渡した。 桔梗が丘住民へは各戸：5,500部配布した。 東小校区池の台保護者、その他関係保護者者：35部渡した。美旗地域の池の台の区長へは、趣旨の手紙を添付し渡し、回覧するかどうかは池の台区長に一任した。 その他、24日に桔梗が丘協議会のホームページに載せた。 また、名張市14地域の代表者には、6月1日の代表者会議で、配布する。
意見交換	・提言書の作成は皆さんの協力で非常にスムーズに印刷・製本できた。 ・今後の流れとしては、4月中旬に開催すると言っていた住民説明会を早期に開催するように教育委員会に働きかけていく。 ・保護者の団体で東小のPTAの会長が中心に連絡会みたいなものができた。この連絡会みたいなものが考えているのは街角トーク、署名活動と思われる。 ・協議会としては内容を見ながら協力できるところは協力していきたい。 ・保護者の団体とは、基本的に組織、団体が違うので全て一緒に行動することはない。情報交換を行いながら、それぞれの立場で動いていく。 ・南小学校で評議員会があった。その時、PTAの会長はそういう話を一切知らなかった。

5. 市民活動保険について名張市からの回答について確認	・小中一貫に対し賛成・反対ではなく、小中一貫と言いながら統廃合を一挙に進めることに懸念と問題がある。 <辻森会長> 市から市民活動補償制度の見直しについて回答が来た。当協議会には多くの事業活動があり、この事業は○、この事業は×と決めることは難しい。公益事業者と参加者を単純に区分することは難しいという提言を行った。これに対し「これまでの説明通り、市民活動補償制度は、一部補償範囲等の変更を行い、公益活動補償製として4月1日より運営されております。その間、各種団体に説明を行い、市広報等への掲載により市民の皆様にも周知を図ってきたところです。また、公益活動かどうかの判断につきましては、事故当時の状況は様々であると考えられますので関係者に十分聞き取りを行ったうえで保請求を行う等適正な制度運営に努めてまいります。」という回答をもらっている。関係者に聞き取りを行って公益者かどうかを双方で決めるとなっているので受け入れようと思っている。
意見交換	・公益活動者とそうでない者との区別が難しい事業とはどういうものか。 例えば、一般参加者にちょっと手伝って欲しいと頼んだ場合、聞き取り調査で決める。 今回の改正で主催者は○、単なる参加者は×と非常にシンプルに分けていた。お手伝いすることもあるし、裏方をかわれる方もいるが、これらは一切駄目になる。これに対し、どんな場合でも関係者に十分聞き取りを行ったうえで検討しながら話し合いの場を持って、対処することになった。
委員会・部会活動報告	・公益活動者とそうでない者との区別が難しい事業とはどういうものか。 例えば、一般参加者にちょっと手伝って欲しいと頼んだ場合、聞き取り調査で決める。 今回の改正で主催者は○、単なる参加者は×と非常にシンプルに分けていた。お手伝いすることもあるし、裏方をかわれる方もいるが、これらは一切駄目になる。これに対し、どんな場合でも関係者に十分聞き取りを行ったうえで検討しながら話し合いの場を持って、対処することになった。
総務委員会	<大垣総務委員長> ・総会については過去最高の評議員の出席を頂き、非常に有り難かった。 ・今後、市民センター及び南市民センターの運営及び位置付けについて順次検討に入る。
企画運営委員会	<阪本企画運営委員長> 添付資料「5月度企画運営委員会報告」に沿って説明があった。 ○ほっとまち茶房ききょう ・5/25 歌声喫茶開催。 ○子どもたちと地域の絆づくり事業 ・5/28 あそびつくすイン東小の実行委員会・総会。 ・6/4 桔梗が丘子どもたちと地域の絆づくり事業連絡協議会並びに桔小の絆キッズ、桔梗が丘南小子どもたちと地域の絆づくり事業運営委員会の総会の

	開催。 ○みどりの会 ・公園のナラ枯れ対策の検討が必要。 ・5/2 運営委員会クリーン作戦、及び「桔梗種播種作業」は先月のため抹消。 ○ききょう農楽園 ・6/25 玉ねぎ販売予定。ジャガイモもできていれば販売する。 ○お助けセンター 本日出席の中谷より説明があった。 ・5/25 運営委員会開催 ・お助けセンター外出支援サービス試験運用についてより「外出支援サービス 試験運用開始のお知らせ」に沿って説明。 ・外出支援サービスは7月より試験運用を開始する。試験運用の目的は利用者のニーズ、目的、どういう方が利用するかといった需要を抽出すること。 ・メンバーは運転ボランティア応募7名、運用委員会5名、計12名でサービス開始。メンバー全員は安全運転講習会を受講する。 ・内容は6月に回覧する。 ○桔梗が丘地域フェア ・6/19 各部会、プロジェクト事業、自治連合秋会4ブロック幹事、市民センター長、事務局長等関係者が集まって内容を検討する。 フェア開催は11/13の予定。
意見交換	・介護保険で介護タクシーを利用する方がタクシー代わりに使うのは困る。 ・お助けセンターのサービス内容を網羅した手引きがある。
広報委員会	<北森広報委員長> 添付資料「理事会報告 2016年5月」に沿って説明があった。 ・6月に配布するききょう通信は、報告のとおりA4版で発行。
教育文化部会	<竹原教育文化部長> 添付資料「教育文化部会活動報告」に沿って説明があった。 ・5/19 定例部会開催 桔「ずセミナー、こころの思い発表会、ふるさと歴史ハイキングについて検討。 ・こころの思い発表会のこれまでの発表者に対するアンケート調査を実施する予定。
生活安全部会	<武仲生活安全部会長> 添付資料「5月理事会 部会報告」に沿って説明があった。

快適環境部会	・ 7/8 放水訓練の予定。 <加納快適環境部会長> ・ 季節のたより No. 2 発行 ・ 5/27 部会開催。 ・ 5/29 初夏の生きものフォッチングを野鳥公園で開催。 ・ 6/6 桔梗の森公園のクリーン作戦。 ・ 6/11 ほたる観賞会。
地域福祉部会	<上島地域福祉部会長> 添付資料「地域福祉部会（民生児童委員）活動報告」に沿って説明があった。 ・ 5/29 第 19 回高齢者のつどい開催予定。参加者は高齢者 71 名を含む全員で 220 名を超える予定。
その他	<木村市民センター長> ・ 市民センターを利用してもらうに当たり、各プロジェクトの責任者・役員・メンバーを把握したい。それぞれの簡単な組織図を作るため確認依頼書を出すので回答してもらいたい。 <廣岡事務局長> ・ センターの利用において、利用前の利用許可申請書と使用後の使用確認表の作成徹底をお願いしたい。 <辻森会長> ・ 名張市から「名張市総合計画 新理想郷プラン」を頂いた。事務局に置いておくのでお読み願いたい。 ・ 投票立会人の推薦ということで依頼が来たので各ブロック長で対応して下さい。 ・ 熊本の震災について、次回の代表者会議で募金等の話が出るかもしれないが状況を見て判断します。 以上で、本日の議事は全て終了。 議事録署名人には廣岡貞之氏および武仲元男氏をお願いし、両名了承。 次回の理事会は、 月日 6月25日（土） 時間 午前9：30

場所 市民センター202号

議 長

辻森保蔵 

議事録署名人

武仲元男 

議事録署名人

廣岡貞之 

	副会長	副会長	総務委員長	書 記
				